

青雲

ひえなえせいきち
— 稗苗清吉とともに —

県議会ニュース

第97号

令和4年7月1日

発行所

自民党富山県議会議員会

ひえなえ清吉事務所

0765-33-9880

6月
定例議会

緊急経済と県民の

安全、安心対策を提言!!



代表質問の稗苗県議

緊急経済対策、新型コロナウイルス感染症対策について

Q 地域の実情をどのように認識について。

A ①交通、農林水産業者等に対し、燃料費の高騰分などを緊急的に支援。②中小企業に対しては、「ピヨンドコロナ補助金」取組みを幅広く支援する。③建設業に対しては、価格を毎月確認し、15か月予算を活用し、前倒し発注する。

Q 若年層の3回目のワクチン接種率を上げる。A 3回目接種の効果について動画配信するなど、若い世代に呼びかける。Q 水際対策の緩和措置に問う。

A 今後予定されている国のGOTOトラベルと連携し、とやま観光キャンペーンの実施により観光事業者の支援に取り組む。

とやまの未来創生を深化させる取組みについて

Q 民間活力の導入に向け、所見を問う。

A 民間事業者からのワンストップ相談窓口となる「官民連携・規制緩和推進デスク」を新設した。

Q イタイイタイ病資料館開館の10年間の成果について。

A 県では、イタイイタイ病対策の貴重な資料やその教訓を将来の世代に伝え、平成24年4月に資料館を開館し、これまでに26万1千人の方にご来館。平成27年には当時の天皇皇后陛下にご来館いただいた。

Q 農山漁村女性活躍プランの見直しについて

A 「富山県農山漁村女性プラン」を策定し、10年前の平成23年度165件から令和3年度には195件に増加するなど、一定の成果も見られる。



答弁する新田知事

持続可能な地域公共交通を推進するために。A 地域モビリティなど4つの部会を設けて具体的な議論を進める。

地域経済の活性化について

Q 成長戦略会議で議論する。

A 本年2月に「富山県成長戦略」と戦略推進に向けたアクションプランとしてとりまとめ、15事業を当初予算に計上。

Q 地域への誇りと愛着を育む伝統行事を支援する所見を。

A 今年3年ぶりの開催が決定した「おわら風の盆」の再開にあたり、富山市や主催者から感染対策等の課題について伺っている。

Q 再生可能エネルギー導入に関する計画に聞き取り。

A 今年度、「新とやま温暖化ストップ計画」の改定に併せ、「富山県カーボンニュートラル戦略」として総合的・一体的に策定し、取組みを加速していく。

Q 「園芸作物の生産振興」を掲げたが、

A 園芸生産については、1億円産地づくり等を推

進し、たまねぎ等の機械化体系が確立した。品目を中心に生産拡大や販売額の増加などの成果があった。

Q 「国土強靱化5か年加速化対策」について

A 具体的には、①治水・海岸・土砂災害対策②橋梁のインフラの老朽化対策③物流と生活を支える社会資本の整備を推進し、県土の強靱化を加速する。

Q 医薬品不適正製造問題の影響について

A 昨年来、県内の製薬企業において不適切な医薬品製造が判明し、業務停止の行政処分や医薬品の自主回収が行われる事実が続いている。本県産業において、医薬品産業は、医薬品の製造や販売はもちろん、包装容器、パッケージ、印刷などの周辺産業も含め、大きなウェイトを占めていることから、県内の経済や雇用への影響をしっかりと注視していく。

安全・安心な暮らしの実現について

Q 廃プラスチックの再利用について。

A 一部原料としたごみ袋や植木鉢を試作したところ、分別、既存の製品と遜色のない品質のものができた。

Q 通学路の安全対策について

A 富山県下の県管理道路においてハード対策が必要な箇所は、令和2年

度末までの合計493箇所となつている。より安全な通学路への変更やスクーリングガードによる登下校時の見守り活動の実施、通学路安全マップの充実、豪雨による土砂災害の対策は。

Q 県内には、土砂災害危険箇所が49令和3年度概成の5箇所を加え、整備率は年度末で35%となっている。住民に適切に避難行動をとっていただくため、メールやホームページ等でお知らせしている。

Q 警察航空隊と山岳警備隊の連携について。

A 移管後の5月末までの間に5件の山岳遭難に出勤し、3名を救助している。有事における即応体制を維持、高い技術を持った山岳救助体制を維持していく。

Q ツキノワグマ対策について。

A 県では、ツキノワグマの地域個体群の安定的な維持、人身被害の防止並びに農林業被害の軽減を目的に「ツキノワグマ管理計画」を策定している。①隣接市町村間での出沒緊急通報エリアの設定②ツキノワグマ出沒・通報へのデジタル技術の活用も進める。

Q 情報漏えい事案の連続発生について。

A 職員への綱紀粛正及び情報セキュリティ対策の徹底や②担当業務に潜む情報漏えいリスク③職員用パソコンの画面上

に注意喚起のメッセージの表示など職員意識を高める取組みを行つてきた。

明日を拓く人づくりについて

Q G7教育関係閣僚会合の誘致について。

A G7教育関係閣僚会合の誘致実現によって、①教育県富山をアピールできること、②ウェルビーイング先進県の富山から世界に発信③美しい自然、優れた伝統文化、豊かな食料・味覚など、国内外に広くPR。

Q 医療的ケア児の日常生活を社会全体で支える。

A 学校において安全で適切な医療的ケアが実施されるよう、関係者の役割や緊急時の対応等の実施体制をつくり、看護職員の配置に活用できる国庫補助制度の情報提供を行う。

Q 「子ども権利条例(仮称)」の策定について。

A 「安心して子育てできる環境の整備」は公約として私が県民の皆様にお約束した大事な政策の1つである。

開催日
7月30日(土)

時間
午前8時受付開始
午前9時スタート
会場
早月川パークゴルフ場

G7閣僚会合 富山開催を

新田知事 安倍氏、小淵氏に要望書

来年日本で開催予定の先進7カ国首脳会議(G7サミット)の教育関係閣僚会合の富山市での開催を要望した。

新田知事は、富山県が教育熱心な県民性だとPRすると、安倍氏から「良い場所なのでないか、しっかりと頑張るよう」と言われたことを説明した。

5月28日 市政70周年 第17回新川森林祭 とやま森の祭典

第17回新川森林祭が28日、魚津市の魚津桃山運動公園であり、新川地域の林業関係者が豊かな自然を守り伝える決意を新たにしました。

今年魚津市政70周年と、2017年の「全国植樹祭とやま」から5周年を迎えることを記念して開催し、四十万隆一副市長らがあいさつ、その後、稗苗県議が新川森林組合長らと植樹をした。また、県産材製品のPRや木工、林業機械シミュレーターのブースなどが設けられた。

6月9日 野生イノシシ豚熱(CSF) ウイルス感染の確認報告を受ける



5月31日に氷見市で捕獲された体長90cm体重30kgの雄のイノシシから豚熱ウイルスの陽性が確認され、その後の調査で上記のXの地点で陽性のイノシシが確認されている。

7月18日 ピースロード 2022 inジャパン開催

富山エリアの開会では昨年は、新田知事や富山県議会議員、各市議会議員の方々が参加されました。

新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、熱い風と一緒に元気なかけました。大会実行委員会の皆様、関係者、出席者の皆様、ありがとうございました。

今年新型コロナウイルス感染症に負けず、最高なロードにしたいと思います。

松倉城で刀踊り奉納

5月29日、鹿熊刀踊り保存会が松倉城の春日社本宮へ刀踊りを奉納しました。鹿熊地区で長く継承続けてきた刀踊り。戦国時代の祭りが中止となりましたが、保存会が戦国時代の本丸で披露されました。



6月7日 代表質問傍聴をする会 コロナウイルス感染流行以来

初夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は後援活動にご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

先般、6月7日に稗苗県議の代表質問傍聴をする会にご参加いただき、ありがとうございました。

また、議会終了後には新田知事と記念撮影等、久しぶりに親睦を深める一日となりました。関係各位に心よりお礼申し上げます。挨拶とさせていただきます。

岩城 宗寿 稗苗県議が6月議会で代表質問されるといことで、地元後援会より約20名が議会傍聴席に応援に行く。コロナ禍で後援会の集まりもほとんど中止で、久々の集まりが県議会となったことは意義深いと思う。約30分余り、淀みなく多岐にわたる質問。担当にカメラマンも熱心にシャッターを。

来年のG7サミットの時に、教育関係者を富山県に誘致しようと取り組む新田知事への質問には興味があった。懸命に汗を流される様子がか

と高揚感をいただき、誠にありがとうございました。

高橋 順子

り、何としても実現できるように頑張つてほしいと思いました。また、議会ロビーにて知事と一緒に記念撮影があり、名刺交換交流のひと時もあり、大変良かったですね。稗苗県議6期の重みを感じることで、誇りを感じました。

後藤 昭二

縁があり私としては、初めて県議会傍聴させていただきました。富山県とすると、政の回答を目的にしたりして大事な役割だと改めて実感するとともに、県民の声として改革に動んでおられる様子が見て取れました。

特に印象に残つたのは、情報漏洩問題について対策を求める稗苗県議の姿に一県民として心強く、安心感を覚えました。今回は、有意義な時間

台所のつばやきをモットーにどんな小さな声でも、一人一人に向き合っ

議会傍聴に行ってきた。長らくコロナウイルスの感染の為、長い間多くの活動も中止されてきました。久しぶりの社会も動き始めてきました。それでも議事堂の入り口は検温と消毒し傍聴席へ。代表質問ということで、議長より名前を呼ばれ登壇し堂々とした姿で質問をされる姿をみて自身の姿勢も正して聴かせていただきました。

編集後記

6月中に梅雨が明けるとは初めてです。14日間という短い空梅雨でした。参議院選も本番に入り、熱くなってきました。政府から節電に気を付けるようにはお達しがあり、熱中症やコロナウイルス感染症と悪戦苦闘している中、厳しい夏を迎えます。

(博)



県民のために頑張っている姿に喜びを感じた日でもありました。

主な稗苗県議日程

〈4月〉

- 2日 茶道真千家淡交会総会
- 16日 魚津市政70周年式典
- 23日 第42回 しんさろうマラソン大会
- 29日 イタイタイ病資料館10周年

〈5月〉

- 8日 県民ふるさとの日(県教育会館)
- 16日 国土交通省北陸地方整備局へ要望
- 19日 北陸稲葉能力開発学校新川地区振興会総会
- 27日 魚津市より県要望事前説明会
- 28日 第17回 新川森林祭
- 29日 とやま森の祭典2022 政経文化セミナー

〈6月〉

- 5日 新田知事の「新川女性の会」設立
- 7日 代表質問(傍聴)
- 8日 北電参加会
- 18日 立山黒部を愛する会
- 23日 金太郎温泉(リポーププロジェクト)完成式
- 26日 手をつなぐ育成会

〈7月の予定〉

- 7日 魚津市要望(県へ)
- 上中島高齢者学級
- 12日 富山第一高校出前授業
- 29日 新川推進協議会総会

| | |
|----------|-----------------------------|
| 稗苗県議への連絡 | 事務局 TEL 33-9880 |
| | FAX 33-9881 |
| | 議員宅 TEL 33-9534 |
| | FAX 33-9458 |
| | 携帯 090-8966-8803 |
| | Eメール hienae@nice-tv.jp |
| | ホームページ http://hienae55.net/ |